

KiKiの広場

2018年 12月 1日
cafe NO.98
KiKi



今年も師走がやってきました。けれども日中の暖かさは、この時期にしてはびっくりするくらいですね。いつもなら、何もやっていないことに焦りまくっている頃ですが、この暖かさで12月という感じがしないのか、「まっ、いっか。」ってくらいの、のほほんとした気分になっています。とは言え、平成としても最後の12月です。心を引き締めて、後悔のないよう2018年が締めくくれるように、もうひと頑張りしたいと思います。みなさま、今年も大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

2019

「今月のケーキ」…「ガトーショコラ」 350円



シンプルなものにも深い味わいがある定番の人気者。ベルギー産のチョコレートを使用し、甘味を抑えた濃厚な口当たりで手作り感あふれる逸品です。

12月の予定

休館日	11日(火)	定休日	毎土・日曜日
臨時休業日	3日(月)・10日(月) 24日(月)・28日(金)		
年末年始休	28日(土)～1月4日(金)		

今月のお気に入り&本欄…「なんてたって、クリスマス!!」

～「クリスマスのちいさなおくいもの」「どうぶつたちのクリスマス」「Dear サンタさん」「びっくいクリスマス」 などなど ～



「クリスマスのちいさなおくいもの」の作者は、イギリスの農場で生まれ、広い野原や森で小動物と共に少女時代を過ごしたアリスン・アトリー。クリスマスの準備ができない寂しい家に住むねことネズミとクモが、力を合わせてサンタクロースを迎えるというお話です。小さな生き物たちが精一杯頑張る姿にほんわか優しい気持ちになります。「どうぶつたちのクリスマス」は、イエスの誕生を地上の生き物たちが祝うお話です。バーバラ・クーニーの星に導かれていく動物たちの絵が、神秘的でとても美しい絵本です。



「Dear サンタさん」は、ちょっと(いや、かなり)お茶目なサンタさんが主役。(ずっと眠ってますけどね(^_^)) いつもプレゼントをもらっているおかえしに、みんながいろいろなプレゼントをします。



ネコは「一緒に寝てあげる」など、みんなのちょっと変わったかわいいプレゼントがとっても楽しいです。中でもあらいぐまのプレゼントは最高!寝ているサンタさんの服をそ〜と脱がして、すっぽんぽんにしちゃいました。(それでもサンタさんはうつ伏せのまま寝てる〜) さて、あらいぐまのプレゼントとは?

「びっくいクリスマス」は、9月にもご紹介したフォックスウッドの村に住む3人組が、楽しいクリスマスにしようと、知恵を絞って奮闘するお話です。絵本というより読み物に近いですが、とにかく挿絵が美しく、1つ1つ細部まで丁寧に描かれています。動物たちの仮装ぶりが面白い、クリスマスのファンシー・ドレス・パーティーのところは、飾っておきたいくらいきれいで楽しい絵です。



ほっとブレイク

胡蝶蘭その9…4度目の茎が…そして仲間も! 一番古参の胡蝶蘭、大丈夫かなあと不安でしたが、1本だけですが



新しい茎が伸びてきました。2度目の胡蝶蘭も水やりのタイミングが全く違っていたので、これまた心配していましたが、3本の茎から新しい茎が1本ずつ伸びてきました。＼(^_^)／ ホッとしていたところ、同じ先生からまたまた新しい胡蝶蘭をいただきました。やはり場所との相性がいいと思うので、怖くて他の所には移動させることができません。なので、カウンターの上には、今3つの鉢が並んでいます。正直これまで、

室内で同じ花を2度咲かせたことはありません。というか育つためしがありません。ポトスやアイビーなどのグリーンはかろうじて生きながらえていますが、花は必ず枯らしてしまいました。それだけに、何度も咲いてくれるこの花たちが、かわいくてかわいくて。胡蝶蘭3兄弟の育ての母として、再び新しい花が咲くよう、楽しみながら愛情かけて育てていきたいと思ひます。

